

太宰府市民の皆さん、
こんにちは!

県議会議員
わたなべ美穂です!



9月議会報告

一般質問

コロナ禍における県職員の採用試験の在り方について質しました。県職員は行政・教員・警察と大きく三つに分かれており、それぞれにどのような対応をしてきたのか情報を共有し今後改善していくよう求めました。高校や大学受験の際、濃厚接触で無症状の生徒向けには別室受験、陽性で当日受験できなかった生徒には追試などが実施されています。県では今後も感染症拡大は起こりうるため、別室受験や二次試験における追試など一定の基準を作るとしました。



決算特別委員会

■プラスチックごみの回収と削減について

海のプラスチックごみは、現状のままでは2050年には魚の総重量を超すと言われていいます。県の調査によると海洋プラスチックごみの7割以上は陸域からであることがわかっています。まず川などからの海洋流出を防ぎ、同時にプラスチックごみの削減を行うための具体策を提案しました。その提案のうち、県は市町村と連携し河川に網をかけ、流れてくるごみを回収することについて前向きに検討するとしました。

■通信制高校の通学費補助について

現在、全高校生の5%以上が通学している通信制高校では、個人の希望や実情に合わせて通学日数や授業の受け方などを決定できます。そのため使用条件を満たさず通学用定期券が使えない場合があります。更に今年一部事業者が通学用回数券を廃止したため、普通切符で通学しています。つまり、通学できる日数が増えるほど親の負担が増える構造で、県としてできることを質しました。県では通信制高校の状況を説明し、交通事業者の理解を促していくとしました。

■地産地消でのオーガニック給食の推進について

県内では、計画的にオーガニック給食を実施している市町村はありませんが、全国的にかなりのスピードで広がりを見せており、すでに50以上の市町村が実施し、同数程度の市町村が準備中です。環境にやさしく体にも良い有機農業を広めるためには、農業支援と併せて消費を拡大する必要があります。そのためにまず公立学校での給食実施を提案しました。県では作物の産地・収穫時期や量などの情報を教育委員会と市町村への提供を開始するとしました。まずは、第一歩ですが、今後も進捗状況を注視していきます。



太宰府市の県議会議員定数が2名へ

9月定例会で県議会の定数条例の見直しが行われました。来年4月に行われる県議会議員選挙から選挙区割りや定数が変更となる地域があります。なお、議員の総定数は変わらず現行の87人のままです。「太宰府市選挙区」の定数が1人から2人へ1人増、ほか3選挙区で定数の変更や合区が行われます。

NEW 後援会事務所開設

住所 〒818-0125 太宰府市五条3-4-37
電話 092 (555) 8829 **FAX** 092 (555) 8207
E-mail watanabe-m@alto.ocn.ne.jp

ご近所にお越しの際は、
気兼ねなくお立ち寄りください



県政報告会のご案内

7月から10月まで11ヶ所の公民館で県政報告会を実施しました。それぞれの地域が抱えている課題、市、県へのご意見・ご質問をたくさんいただきました。いただいた課題はわたなべ美穂の政治活動に活かしていきます。他地域も順次開催予定です。随時お知らせいたします。

日時 11月26日(土) 10時 **場所** 国分共同利用施設

日時 11月27日(日) 14時 **場所** 通古賀共同利用施設

日時 12月4日(日) 14時 **場所** 青葉台共同利用施設

どなたでもどこの地域でもご参加いただけます。



「皆さんの声をお聞かせください！」

あなたとつなぐ県政 わたなべ美穂 事務所

WEBサイトもご覧ください!



〒818-0125 太宰府市五条3-4-38 電話:092(918)1121 FAX:092(918)1128